

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 1 月 23 日作成)

小委員会名	農村計画情報交流小委員会	主 査 名：後藤春彦 就任年月：2002 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：伊藤庸一
設 置 期 間	2002 年 4 月 ~ 2006 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2003 国内外の農村計画上の学術情報交流の拠点を形成する PD を準備する 見学会 / 現地交流会を開催する 2004 日本建築学会大会(北海道)農村計画委員会の PD「住民自治の表現としての地域デザイン」を開催する 2005 わが国の農村集落のデジタルアーカイブを作成する わが国の農村集落における国際的なデザインワークショップを支援する	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：公募あり 後藤春彦(早稲田大学)、神吉紀世子(京都大学)、河野泰治(福岡大学)、伴丈正志(長崎総合科学大学)、梶島邦江(埼玉大学)、瀬戸口剛(北海道大学)、石井大五(フューチャースケープ建築設計事務所)大橋南海子(まちづくり工房)、田代久美(宮城大学)、山崎義人(神戸大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2005 年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/nouson/s0/

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回、および、メールによる意見交換
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 農村計画委員会の HP および ML の立ち上げと管理運営の初動期を担い、国内外の農村計画上の学術情報交流の拠点の形成に寄与した 2. 農村地域に関するデジタルアーカイブのプラットフォームを構築した 3. 大阪で行われたインドネシアにおける文化的景観に関する国際研究集会を支援した 4. 2004 年度日本建築学会大会(北海道)農村計画委員会のパネルディスカッション「住民自治の表現としての地域デザイン」のフォローアップをした 5. 研究の成果を共有する目的でミニレクチュアを委員相互で開催した
委員会活動の問題点・課題	特になし